

SAPIX	6年							
	算数							
学習内容	33回 規則性 34回 数の性質 35回 入試総合演習（1）							
家庭学習ポイント	No.33「規則性」では植木算・数列・方陣算等を、No.34「数の性質」では約数・倍数・最大公倍数・最小公倍数・N進法等について復習します。入試本番に向けて、入試総合演習がメインとなります。志望校も固まってきている頃ですから、何にどれくらい時間を使うべきなのかを判断するのが一番難しいところです。志望校の傾向・難易度と、お子さんの得意分野や苦手分野、苦手の中でも伸ばすことができる分野の正確な判断が必要となります。比較合判や合格判定オープンの結果、また過去問の出来を見つつ、いよいよ最終的な受験校が確定する時期です。志望校を変更する場合も焦らず、過去問の演習を通して傾向の分析を行っていきましょう。受験直前まで塾では授業が組まれています、ここへきて塾で習うことは殆どないとも言え、とにかく志望校の過去問で得点できるようになる方法を考えましょう。その意味では受講カットを検討すべきケースもあります。合格に向けて必要な家庭学習・過去問演習・弱点補強については、優先度は高めにして時間を確保しましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	現実的な受験校が出揃い、受験プランが確定しましたか？						チェック
	解決策	問題との「相性」もないとは言えません。過去問の出来なども参照しつつ最終決定局面です						□
	チェック2	「演習⇒解説」からの気づきが得点力アップにつながっていますか？						チェック
	解決策	通常授業の問題で気づいた課題から「次の得点」につなげる学びを続けていきましょう						□
	チェック3	過去問演習についても「○・△・×」を意識して丸つけ、治しができていますか？						チェック
	解決策	ある学校の過去問の「△」の問題を解決することで、他の学校の対策にもなります						□
	チェック4	併願校も含め、過去門演習は順調に進んでいますか？						チェック
	解決策	時間がないようなら塾の授業を休んで家庭学習、という方法も検討しましょう						□
	チェック5	自分が得点すべき、武器となる分野がはっきりしていますか？						チェック
	解決策	そろそろ弱点補強の時期から、得意を伸ばす時期に変わっていきます						□
SAPIX	6年							
	国語							
学習内容	33回 入試実戦演習 物語文 34回 入試実戦演習 論説文 35回 入試実戦演習 物語文 36回 入試実戦演習 物語文							
家庭学習ポイント	A授業は「語句総合」を中心に進み、B授業は物語文と論説文をこなしていきます。語句は慣用句・ことわざ・ことばのきまり・敬語など、これまでに学んだあらゆる分野から出題されます。いずれも演習主体の授業です。冬期講習から正月特訓にかけ、厳しい時間制限の中で大量の問題を解くことになります。夏期講習中に大量の問題を解き、直後の8月マンスリーで調子を崩した経験のあるお子さんは、特に注意が必要です。講習会では多くの問題を解くことになりますが、そこで解く問題はあくまでSAPIXの問題であり、お子さんが受験するそれぞれの学校の問題の傾向と同じではありません。講習会が終わるとすぐに1月入試が始まるため、講習会が終わり次第、受験校に向けた再調整を行っていく必要があります。受験する学校それぞれの国語の問題の傾向、合格するために国語でとるべき点数、時間配分、文種ごとの読み方（線の引き方）、設問ごとの解き方を、整理しておきましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	具体的な受験プランが固まってきましたか？						チェック
	解決策	新たに受験が決まった学校があれば、過去問研究に取り掛かりましょう						□
	チェック2	志望校の出題傾向がわかってきましたか？						チェック
	解決策	受験校を具体的に決める中で、その傾向についても過去問で確認していきましょう						□
	チェック3	過去問の直しから多くの学びを得ることができていますか？						チェック
	解決策	「次に正解させるべき問題」を意識して学習するようにしましょう						□
	チェック4	過去問演習は順調に進んでいますか？						チェック
	解決策	進行状況によっては、塾の平常授業などの欠席も視野に入れましょう						□
	チェック5	学校ごとの問題傾向、取り組みの注意などについて整理ができていますか？						チェック
	解決策	漠然にではなく、言葉にして整理しておくことが大切です						□

SAPIX	6年							
	理科							
学習内容	33回 電気総合 34回 季節と生物 35回 生物実験							
家庭学習 ポイント	12月は「電気総合」「季節と生物」「生物実験」と生物分野を中心に学習します。授業での問題演習、テストの振り返りにおいて知識の整理が不十分だと感じるお子さんは、知識をまとめて確認する時間を冬休み終了までしっかりとっておくことが重要です。また過去問演習などで苦手な単元が明確になっている場合には、必ず「コアプラス」や「四科のまとめ」「魔法ワザ」などを反復し、早急に基本の定着を図ってください。ＳＳ教材は志望校合格へ直結する最良の教材と考え、振り返りを十分に行いましょう。冬期講習で使用する教材も、志望校別プリントという意味で同様に重要です。ＳＳを受講されていない場合は、過去問から志望校がこれまで出題してきた知識問題・計算問題・実験考察問題のレベルを確認の上、残り２ヶ月間、お子さんに本当に必要な演習問題（単元・傾向・量）を決め、市販の教材や志望校以外の過去問を使って演習を進める、といった具体的なプランを立てて学習を進めてください。							
課題の把握と解決策	チェック1	知識の不足を感じていませんか？						チェック
	解決策	問題演習などで知識の不足を感じる場合は「コアプラス」「魔法ワザ」などで補強しましょう						□
	チェック2	お子さんの中で「電流・電圧・電気抵抗」のイメージが具体的にになっていますか？						チェック
	解決策	「電流＝ホースの中を流れる水のイメージ」といった具体的なイメージがあると理解しやすいです						□
	チェック3	「問題演習→周辺知識を別テキストで学習」というサイクルが守れていますか？						チェック
	解決策	「解きっぱなし」にだけはならないよう注意してください						□
	チェック4	1問解き終わるごとに「ここで得た知識が志望校の問題にどう役立つか」考えていますか？						チェック
	解決策	「〇〇中だったらどんな出題をするだろうか」と考えてみるようにしましょう						□
	チェック5	過去問演習は予定通り進んでいますか？						チェック
	解決策	過去問の進み具合によっては、平日の授業を欠席して演習にあてるという選択も検討しましょう						□
SAPIX	6年							
	社会							
学習内容	33回 地理用語のまとめ（7） 都道府県と都市 34回 公民用語のまとめ（1） 日本国憲法 35回 公民用語のまとめ（2） 三権分立・地方自治・その他							
家庭学習 ポイント	12月は「公民用語のまとめ」で、公民分野についての復習が進みます。冬期講習、正月特訓で時事問題に関して集中的に学習します。SAPIXは時事問題に関して、かなり高度な知識を徹底して教え込みます。受験校によっては必ずしも授業で提示される知識をすべて覚える必要はない（中堅校などでは、多くは時事的内容は問題の「枕詞」で、実際に問われるのはこれまでに洗った一般的な社会科知識であることが多いです）ので、受験校の傾向の分析に基づいて冷静に対応していきましょう。授業はすべて演習中心になっていますが、問題を解いた後のなおし、そして周辺知識の学習を大切にしましょう（これこそが入試での得点力を育んでいきます）。たとえば浄土真宗を開いたのは誰か、という問いに答えられなかったとき、「親鸞」と覚えなおすだけではなく、鎌倉新仏教の関連人物をすべて確認するといった学習です。少しでも多くの関連事項を見直すことで、その問題「だけ」でなく同じ分野、類似問題に強い学力をつけていくことが大切です。覚えれば覚えた分だけ着実に得点率が上がっていくのが社会です。記述問題対策、地図問題対策など、特殊な出題形式への対策も含めて、志望校の出題傾向に合わせて対策を実行していきましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	歴史や地理の知識を、漢字で答えられる状態でつけていますか？						チェック
	解決策	人名や地名など、基本的に漢字で答えられる状態を目指しましょう						□
	チェック2	問題を「解きっぱなし」にせず、演習後に「周辺知識を覚える」時間をとっていますか？						チェック
	解決策	「問題を解く⇒不足していること＋αを補充する」の両輪があってこそその演習授業です						□
	チェック3	時事的な問題について、志望校がどの程度詳細に出題するかを把握していますか？						チェック
	解決策	志望校の傾向に合わせて対策していきましょう						□
	チェック4	志望校の出題傾向にあわせた学習ができていますか？						チェック
	解決策	デイリーや土特、SSなどもすべて「志望校合格」から逆算して活用のしかたを考えましょう						□
	チェック5	過去問演習は予定通り進んでいますか？						チェック
	解決策	特に受験計画の変更があった場合は、過去問計画も柔軟に変更しましょう						□